

2014年度の活動

回数 (通算)	月日	報告者	報告題目
1 (145)	6/11	小林 友彦 (小樽商科大学准教授)	法的義務の「迂回」について—WTO 協定における「迂回防止」規定を題材にして—
2 (146)	7/9	吉澤 卓哉 (小樽商科大学准教授)	日本における生命保険売買の法的可能性
3 (147)	7/23	片桐 由喜 (小樽商科大学教授)	認知症踏切事故判決—社会保障法的視点からの考察—
4 (148)	7/26	瀬川 行太 (北海道大学大学院 博士後期課程3年)	犯罪論における同時存在原則の意義と限界について
		緑 大輔 (北海道大学大学院 法学研究科准教授)	法制審議会特別部会における議論：被疑者・被告人の身体拘束
兼 北海道大学刑事法研究会			
5 (149)	10/4	アンスヒョン (韓国外国語大学教授)他	高齢社会と法 "An Aging Society and Law in Korea, Japan and China"
兼 小樽商科大学企業法学科・アジア女性法学研究所 共同国際学術大会			
6 (150)	12/16	橋場 典子 (北海道大学法学部 准教授)	法社会学における地域社会
兼 北海道法学プロジェクト研究会			
7 (151)	1/13	内山 敏和 (北海学園大学法学部 准教授)	賃貸借契約におけるいわゆる冬季解約条項について —ホクネットにおける申入れ活動から見て—
兼 北海道法学プロジェクト研究会			
8 (152)	2/13	増田 涼平 (小樽商科大学大学院 修士課程)	租税回避行為否認の研究
9 (153)	2/24	吉田 邦彦 (北海道大学大学院法学 研究科教授)	アイヌ民族に関する民法的諸問題
兼 北海道法学プロジェクト研究会			
10 (154)	3/5	西山 千絵 (沖縄国際大学法学部 専任講師)	沖縄の法的課題と現状について —「沖縄法学」の一断面
兼 北海道法学プロジェクト研究会			
<p>■幹事：永下 泰之／岩本 尚禧</p> <p>■肩書は当時（敬称略）</p>			